

DP-6800 DP-7800PW 用ジャーナルプリンタ JPS-507

取 扱 説 明 書

大和製衡株式会社

- ●この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ●この取扱説明書は保存し、必要なときにお読みください。

			頁
-	1.	安全に正しくお使いいただくために・・・・・・・・・・・・	1
4	2.	電源投入時の表示点滅について・・・・・・・・・・・・・・	2
ć	3.	ロール紙の入れかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
4	4.	指示計の角度調整範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
Ę	5.	リボンカセットの取り替えかた・・・・・・・・・・・・・	3
(3.	印字フォーマットについて・・・・・・・・・・・・・・・・	3
7	7.	印字及び合計印字のしかた・・・・・・・・・・・・・・・・	4
8	3.	日付・時刻の設定のしかた・・・・・・・・・・・・・・・	5
(9.	ユーザパラメータについて・・・・・・・・・・・・・・・・	6
1 (Э.	ジャーナルプリンタに関係するエラー表示について・・・・・・・	9
1	1.	外観寸法図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 0
1 2	2.	仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 0

1. 安全に正しくお使いいただくために

⚠ 注意

JPS-507 は次の点に注意してご使用ください。

注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、正しい印字ができず、故障の原因になりますので充分ご注意願います。

- 1. 直射日光の当たる場所や冷房、暖房機の風が直接当たる場所には設置しないでください。 正しい印字ができない場合があります。
- 2. 振動を発生する器具類の近くには設置しないでください。 正しい印字ができない場合があります。
- 3. 丈夫な床の上に設置してください。たわんだり、へこんだりするような床に設置すると、 正しい印字ができない場合があります。
- 4. 使用環境は-10~40℃の場所です。これ以外の環境では使用しないでください。 正しい印字ができません。
- 5. プリンタに水をかけたり、湿気の多い所に設置したりしないでください。 故障の原因になります。
- 6. プリンタの上に物を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 製品の損傷や故障の原因になり、正しい印字ができない場合があります。
- 7. 指示計内蔵電池の交換の際は 4 本とも新しい電池に交換してください。古い電池が混じると液漏れしたり、極端に電池の寿命が短くなったりして、正しい印字ができない場合があります。
- 8. 電池の交換の際は極性 (+、一) を表示の通りに装着してください。 故障の原因になります。
- 9. プリンタが汚れた場合は柔らかな布で拭いてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を少しつけかたく絞った布で拭いてください。シンナーや薬品は使用しないでください。変色する 恐れがあります。
- 10. プリンタ本体の分解・改造をしないでください。隙間、穴等に指を入れると、故障の原因になるばかりでなく、内部部品のエッジで手等を負傷する危険性があります。
- 11. キー部を爪や先の尖った物で押さないでください。

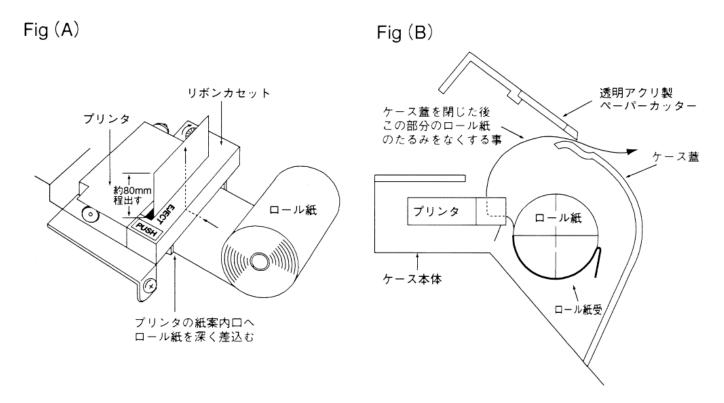
2. 電源投入時の表示点滅について

JPS-507 付属のはかりでは、はかりの電源をオンした際、ジャーナルプリンタのウォーミングアップのため総ての表示が 10 秒~20 秒ほど点滅することがあります。特に、はかりの電源をオフしてから数時間経つと、ジャーナルプリンタのウォーミングアップが必要となります。その場合、表示の点滅が終わり、零点を表示するまで、計量・印字は行わないでください。

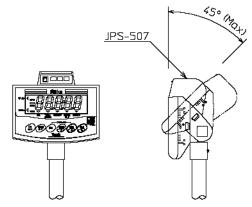
20 秒以上経ってもウォーミングアップが完了せず、「bat」や「Low」のエラー表示になった場合は、電源を一度オフし、再度、電源をオンしてください。それでもエラーを表示する場合は、電池を交換するか、お買い上げの販売店までご相談願います。

3. ロール紙の入れかた

- 注)ロール紙の取替えは、指示計を垂直にして行ってください。また、ロール紙は指定のものをご使用ください。(普通紙、 $45 \mathrm{mm}$ 巾、紙厚 $0.07 \mathrm{mm}(52.38 \mathrm{g/m}^3)$ 外径 ϕ $45 \mathrm{mm}$ 以下)
- ①ケース蓋を開けてください。
- ②ロール紙の先端をプリンタの案内口に深く差し込んだまま、(****) を押してロール紙をプリンタの紙出口 から約 80mm 程度出してください (Fig(A)参照)。 を押している間、紙送りをします。
- ③ロール紙をケース内のロール紙受部に入れてください。
- ④プリンタ紙出口より出ているロール紙の先端を、ケース蓋のロール紙出口へ差込みケース蓋を閉じてプリンタの紙出口からケース蓋の紙出口までのロール紙のたるみをなくしてください(Fig(B)参照)



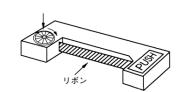
4. 指示計の角度調整範囲



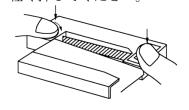
注)鉛直より45°の範囲内でご使用願います。 45°以上傾斜させると正しく印字できない場合があります。

5. リボンカセットの取り替えかた

- ① "PUSH" を軽く押して、 リボンカセットをはずして ください。
- ②矢印方向にローラー回し、 リボンのたるみをなくして ください。

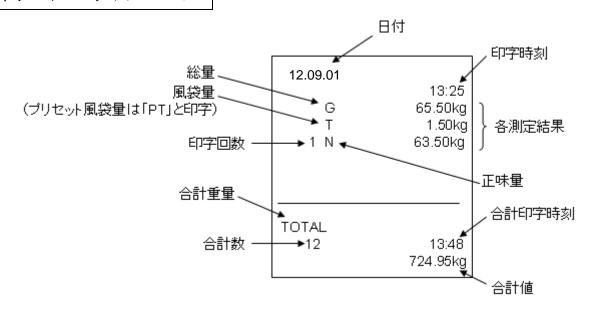


③プリンタにリボンカセット を取り付けて、上から指で 軽く押してください。



注)リボンカセット交換の際は、必ず EPSON のメーカ純正品をご使用ください。純正品以外をご使用の場合、インクが印字ヘッド部分に堆積し、正しく印字できなくなる場合があります。 また、ご使用前にロール紙の残量も確認してから計量を開始してください。尚、弊社指定のロール紙をご使用されている場合、残りが少なくなると、ロール紙の両端に赤い線が出て来ますので、その場合はロール紙を早めに取り替えてください。

6. 印字フォーマットについて



注) 印字内容はユーザパラメータで設定します。 詳しくは P.6 の「9.ユーザパラメータについて」をご覧ください。

7. 印字・合計印字のしかた

手動印字のしかた

①プリンタの切替スイッチ を手動側にします。

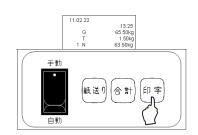
手動

自動

②ゼロ表示を確認し、はかり の載台に計量物を載せます。



③計量物を載せたまま (印字) を 押すと、計量結果を印字します。



自動印字のしかた

①プリンタの切替スイッチ を自動側にします。

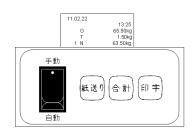
手動



②ゼロ表示を確認し、はかり の載台に計量物を載せます。



③計量値が安定すると、自動的に 計量結果を印字します。



合計印字のしかた

③ 合計 を押してください。 これまで印字した合計値を 印字します。



注1) 合計を印字すると合計重量、合計回数はすべてクリアし、 また1回目に戻ります。電源を切った場合もすべてクリア しますので、ご注意ください。

8. 日付・時刻の設定のしかた

例) 2012年4月11日12時34分に設定する場合

	操作説明	表示内容
1)	質量「0.00kg」表示中に © を押しながら OFF を押してください。 西暦入力画面を表示します。	質量 kg
2	②と ▼ で西暦を設定してください。設定後、 ※ を押してください。月を設定する画面に移ります。	受定 考点 力的人 印象 近野中 6計 W1 W2
3	■ で月を設定してください。 設定後、 を押してください。 日を設定する画面に移ります。	安定 电点 为积水 印象 加斯中 Bith W1 W2
4	■数と で日を設定してください。 設定後、 を押してください。 時間を設定する画面に移ります。	
(5)	で時間を設定してください。 設定後、 を押してください。 分を設定する画面に移ります。	TEN THE THE THE ME NOTE HE WI W2
6	■ で分を設定してください。 設定後、 を押してください。	
7	再び西暦入力画面を表示します 西暦入力画面表示後、ON OFF を押してください。 設定終了となり、質量表示画面に戻ります。	質量 kg (図) (Z) (

9. ユーザパラメータについて

ユーザパラメータとは、お客様が使用環境に応じて最適な動作を行うために設定するパラメータです。 下記内容をよくご覧になり、必要に応じて設定変更を行ってください。

ユーザパラメータの入りかた

	操作説明	表示内容
1)	を押しながら を押してください。 ユーザパラメータ設定画面に移ります。	TEN
2	ユーザパラメータの選択、設定値の変更は、以下の操作で設定が完了後、計量モードに戻るには、一度 電源をオフ (重要)設定値を変更した場合、変更内容を反映す進んでください。数値を変えただけで電源をオフ : 次のパラメータ項目へ進みます。 □ : 次のパラメータの設定を「+1」します □ : パラメータの設定を「-1」します □ : パラメータの設定を「-1」します □ : た押しながら : 前のパラメータ項目へ戻りませ	し、再び電源をオンしてください。 るため、必ず を押し次の番号に しても、設定値は変更できません。
3	ジャーナルプリンタ使用時は、ユーザパラメータ#06 を「001」に設定してください。	(型) 質量 kg (型)

ユーザパラメータ表

ジャーナルプリンタに関する設定値番号は**太字**で表しています。

番号	名 称	設 定 値:	機能説明
#01	マルチファンクション選択	000:	マルチファンクション機能停止(出荷時設定)
		001:	定量計量機能
		002:	チェッカ機能
		003:	ランク選別機能
		004:	計数機能
#02	ランク設定数	000:	設定禁止
		001~015:	(006 出荷時設定)
#03	ブザー鳴音選択	000:	ブザーを鳴らさない(出荷時設定)
		001:	軽量でブザーを鳴らす
			適量でブザーを鳴らす
		003:	過量でブザーを鳴らす
		004:	軽量・過量でブザーを鳴らす
#04	安定時判定	000:	上下限判別時:範囲内なら連続ブザー
			非安定時でもランク判別表示
		001:	上下限判別時:非安定後の安定で単発ブザー(出荷時設定)
			安定時のみランク判別表示

番号	名称	設 定 値:	機能説明
#05	オートオフ時間(分)	000:	オートオフしない
		001:	5分後オートオフ
		002:	10 分後オートオフ
		003:	15 分後オートオフ(出荷時設定)
		004:	30 分後オートオフ
		005:	60 分後オートオフ
#06	ジャーナルプリンタ使用	000:	無し(出荷時設定)
	(オプション機能用パラメータ)	001:	
#07	判定時画面点滅選択	000:	画面点滅させない(出荷時設定)
		001:	
		002:	
		003:	See an of the first form
		004:	
			#03:「ブザー鳴音選択」に同期させる
#08	ランクの加算式/減算式切替え		加算式ランク選別動作
# 00	/	000:	A bridge to the company of the control of the contr
			加算式マトリクス組合動作
		002:	
		003.	※002、003 はオプション機能用パラメータ
#10	はかり ID	0002.000	
#10	(オプション機能用パラメータ)	000~099:	世旧477717以内时、电源477时に衣小(UUU 山何时設定)
#11	CH1 通信タイミング	000:	通信無し(#12の条件で加算のみ行う) (出荷時設定)
(#19)	(CH2 通信タイミング)	001:	
11 10)	(オプション機能用パラメータ)	002:	
	(A 2 & 3 × 10×10×10 × 2 / 2 / 2 /	003:	
#12	CH1 加算タイミング		加算機能停止
#14	OIII MAP / TO /	000:	
		002:	
			加算キーで送信(手動加算) (出荷時設定)
		003:	適量時送信(自動加算)
		004.	適量時送信(手動加算)
#13	CH1 通信タイプ	000:	
#15	(オプション機能用パラメータ)		ZBee 無線通信
	(オプンコン(機能用パプケーク)		RS232C(出荷時設定)
			USBメモリ
		004:	Bluetooth TM 無線モバイルプリンタ
ш а а	CII1 、米台中岛	005:	音声ユニット
#14	CH1 送信内容	001:	品種番号
#20)	(CH2 送信内容)	002:	正味量(出荷時設定)
	(オプション機能用パラメータ)	004:	風袋量
		008:	総量
		016:	日付
		032:	時刻
		064:	定量計量、チェッカ時は設定値送信/ランク時はランク判定結果送信
		128:	状態フラグ
#15	CH1 通信速度	000:	9600bos(出荷時設定)
#21)	(CH2 通信速度)	001:	2400bps
	(オプション機能用パラメータ)	002:	4800bps
		003:	9600bps
		004:	19200bps
		005:	38400bps
#16	CH1 パリティ	000:	なし(出荷時設定)
(#22)	(CH2 パリティ)	001:	奇数
	(オプション機能用パラメータ)	002:	偶数
#17	CH1 ストップビット長	000:	1ビット(出荷時設定)
			2 ビット
#23)	(CH2 ストップビット長)	001:	∠ ∟ ツト

番号	名 称	設 定 値:	機能説明
#18	CH1 の CTS チェック	000:	しない(出荷時設定)
	(オプション機能用パラメータ)	001:	する
#24	送信時 SEnd 表示	000:	2234-17
		001~008:	データ送信時、指定秒数 SEnd 表示(001 出荷時設定)
#25	充電池使用	000:	通常の電池使用時(出荷時設定)
			ニッケル水素充電池使用時
#26	設定目量の切り替え	000:	
	(ランク選別機能用パラメータ)	001:	詳細設定目量(出荷時設定)
#28	リレー入力選択	000:	
	(オプション機能用パラメータ)	001:	加算
#29	赤外線リモコン	000:	
	(オプション機能用パラメータ)	001:	
#31	LED 輝度	000:	
		001:	中輝度
		002:	
#32	印字時の日付、時刻データ付加	000:	11 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	(オプション機能用パラメータ)	001:	
		002:	1.10.1 3 0.2 (4).0.1
""		003:	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
#33	マルチファンクション設定値印字選択	000:	
#34	(オプション機能用パラメータ) 毎回紙送り量	001:	
#34	(オプション機能用パラメータ)	000.	
#35	印字文字	000:	
#00	(オプション機能用パラメータ)		アルファベット
#36	印刷時、合計値のみ印字の選択	000:	
	(オプション機能用パラメータ)	001:	
#37	ゼロ加算	000:	
	(オプション機能用パラメータ)	001:	
#38	非加算	000:	to the case that the table
		001:	
#39	ランク外の音声番号	000~128:	(090 出荷時設定)
	(オプション機能用パラメータ)		

【番号#06】ジャーナルプリンタの使用

ジャーナルプリンタを使用するときは必ず「001」に設定してください。

【番号#12】加算タイミング

加算を行うタイミングを設定し、計量値データを印字または送信するタイミングを指定します。

ジャーナルプリンタ使用時に有効となるパラメータは、プリンタスイッチを自動にした場合の「001」安定時送信(自動加算)、「002」安定後取り除き送信(自動加算)のみとなります (DP-6800 使用時は「004」と「005」の適量時送信も有効)。

【番号#14(CH1)または#20(CH2)】送信内容

出力するデータ内容を設定します。設定は必要な項目の設定値を足した値を設定します。 ジャーナルプリンタを使用するときは、正味量、風袋量、総量を選択、設定してご使用ください。

【番号#24】データ送信時 SEnd 表示

オプションの印字または通信機能を使用したとき、データを出力した事を示すために設定秒数間[SEnd]と表示します。

【番号#32】印字時、日時データ付加選択

データ印字時に目付、時刻データの付加の有無を設定します。

【番号#34】毎回印字紙送り量設定

一回の計量データを印字したあとの紙送り行数を設定します。

【番号#37】ゼロ加算選択

質量 0.000kg の加算有無を設定します。

ゼロ加算を行う場合は、ユーザパラメータ#12の送信のタイプを「003:手動送信」にすると有効になります。

【番号#38】非加算

オプション機能のプリンタや通信時に加算として計量データの印字、送信は行いますが、はかり内部で計量データの合計を取らないようにすることができます。

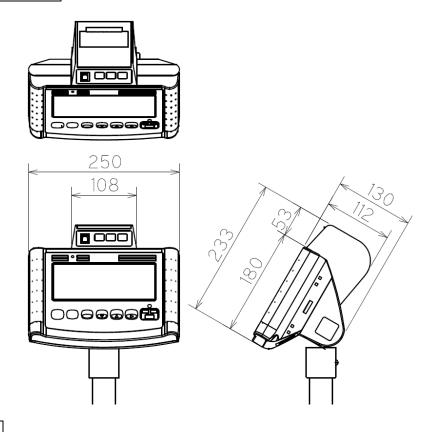
10. ジャーナルプリンタに関係するエラー表示について

下記のような表示が出たらエラー表示ですので、対処方法に従って対処してください。 下記以外の表示がでた場合や、対処方法通りに対処しても回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相

下記以外の表示がでた場合や、対処方法通りに対処しても回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
電池残量少	電池の残量が少なくなっていま す。	新しい電池を準備または、全て新しい電池と 交換してください。 新しい電池と古い電池、アルカリ乾電池とマ ンガン乾電池を一緒に使用しないでくださ い。
ウォーミングアップ中 もしくは電池切れ	ジャーナルプリンタがウォーミ ングアップ中か電池の残量が無 くなっています。	電源をオフし、再度、電源をオンしてください。それでも表示する場合は、全て新しい電池と交換してください。 新しい電池と古い電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に使用しないでください。
ウォーミングアップ中 もしくは電圧低下	AC アダプタの電圧が大きく低 下しています。	電源をオフし、再度、電源をオンしてください。それでも表示する場合は、AC 電圧が低下しています。 別の電源コンセントへ差し替えた後、再度、電源をオンしてください。
プリンタエラー	ロール紙をセットしていない 可能性があります。	ロール紙をセットしていることを確認し、再 度、電源をオンしてください。
通信時の異常	通信プログラムソフトまたは通 信媒体が起動していないか、通 信距離範囲外の可能性がありま す。	左記通信媒体が起動していることを確認し、はかりを左記通信媒体に近づけ、再度、電源をオンしてください。このエラーを一時的に解除したい場合は、 「スは、を押し続けてください。 電源をオフするまでエラーを解除し、計量が可能となります。
加算蓄積件数のエラー	加算している質量、または加算 回数がメモリ容量を超えていま す。	合計質量及び合計回数を確認した上で、合計 値をリセットしてください。
プリンタ充電時間の超過	ジャーナルプリンタへの充電時間が 10 秒を超えた場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源 をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販 売店までご相談願います。

11. 外観寸法図



12. 仕様

プリンタ : EPSON MODEL 150Ⅱ メカ式 ドットマトリクスプリンタ

 印字間隔
 : 桁間 2.1mm、行間 3.5mm

 文字寸法
 : 1.8 (巾) ×2.5 (高) mm

印字速度 : 1 行/1 秒

印字項目 : 重量5桁、回数4桁、合計重量8桁、合計回数4桁、年月日6桁、時刻4桁、

ロール紙 : 普通紙 45mm 巾 紙厚 0.07mm (52.38 g / m²)

: 外径 φ 45mm 以下、5000 行/巻

リボン : EPSON MODEL 150Ⅱ用専用インクリボンカセット黒色

プリンタ信頼性 : 50 万件 (MCBF)

リボンカセット寿命 :約1万桁

付属品 :ロール紙 1巻

: リボンカセット黒色 1個(EPSON 純正品)

操作部 (印字) : 手動印字します

合計 : 合計印字します

紙送り :紙送りします。

: 自動印字・手動印字を切り替えます

自動

信頼・技術・創造

本社営業 東日本支店 中日本支店 北関東オフィス

〒673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号 KDX浜松町センタービル4階 TEL.03-5776-3123 〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目27番14号 朝日生命名古屋米ビル5階 TEL.052-238-5731 〒350-0822 埼玉県川越市山田1888番地1 〒264-0025 千葉市若葉区都賀4丁目8番18号

TEL.049-215-3122

- 7504-0025 千葉市岩葉区都賀4丁目8番18号 ショー・エム都賀1階 TEL.043-214-3920 九州営業所 〒810-0044 福岡市中央区六本松2丁目12番25号 ベルヴィ六本松6階 TEL.092-577-1591